

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	「平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業」		
予算額	800千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>京田辺市非核平和都市宣言の趣旨をふまえ、次代を担う子どもたちが広島を訪問し、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和や生命の尊さを実感することにより、平和への思いを深める。</p> <p>事業概要</p> <p>夏休み期間に一泊二日で市内在住の小中学生が広島を訪問し、平和記念資料館等を見学する。</p>		
担当所属名	総務部総務室	直通電話番号	64 - 1337

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	人事評価制度導入事業		
予算額	1,000千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>「京田辺市人材育成基本方針」に基づき、努力が報われる人事制度の推進への取り組みとして、人事評価制度を導入し、職員の職務に対する向上心を与え、働く意欲を高めるとともに組織力を向上させる。</p> <p>また、評価結果に基づく給与等の処遇へ反映するなど同制度の本格実施をめざす。</p> <p>本格実施には、評価の公平性・客観性を高め、職員の納得を得るため、適正な評価が必要不可欠であることから、評価者の評価能力レベル向上や制度の理解を深めるための研修を実施する。</p> <p>事業概要</p> <p>人事評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能力評価 (実施期間：平成23年10月～平成24年9月 平成24年10月～平成25年9月) ・業績評価 (実施期間：平成24年4月～平成25年3月) <p>人事評価研修の実施(3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標管理研修(5月、500名) ・能力評価訓練研修(8月、120名) ・評価面談指導研修(2月、90名) 		
担当所属名	総務部職員課	直通電話番号	64 - 1324

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	職員研修事業		
予算額	2,825千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>京田辺市職員人材育成基本方針に基づき、毎年度研修計画を策定し、対象職員に的を絞った内容の階層別研修及び専門研修、実地研修並びに派遣研修等を実施するとともに、自己啓発支援を行うことにより、職員の意識改革と能力開発を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>人材育成基本方針に基づく研修計画のもと、市集合研修（階層別研修、専門研修等）のほか、実地研修、派遣研修、自己啓発支援を実施する。</p> <p>市集合研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修 新規採用職員研修、主任研修、新任係長研修、監督職研修、新任管理職研修、管理職研修、管理職研修 ・専門研修 政策法務研修、接遇マナー研修、クレーム対応研修、論理的思考による答弁力の強化研修 ・特別研修 管理職セミナー <p>実地研修 接遇実地研修、民間企業等実地研修、市議会傍聴実地研修</p> <p>派遣研修 京都府市町村振興協会、京都府南部7市合同研修、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、</p> <p>重要課題研修 自己啓発支援 通信教育、資格取得、講習会受講、検定試験受験</p>		
担当所属名	総務部職員課	直通電話番号	64 - 1324

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	コンピュータ基幹システムの入替		
予算額	317,006千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>住基法改正をはじめ、税機構での共同化、国民健康保険の広域化など基幹システムの変更が必要となる状況が予想され、レガシーシステムから、システム変更の経費節減が図れるオープンシステムへ基幹システムを入れ替える。また、京都府を中心に進められている市町村基幹業務支援システムを採用することにより、システム変更などの費用を導入団体で頭割りし経費の削減を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>平成23年度の住基の移行に続き、市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険、介護保険などのシステムを市町村基幹業務支援システムへ移行する。</p>		
担当所属名	総務部管財情報課	直通電話番号	64 - 1324